



営業時間 午前9時～午後6時  
定休日 毎年1月1日・2日

## 黒之瀬戸だんだん市場が オープンしました

# 活性化の拠点として期待

長島の玄関口、黒之瀬戸大橋近くに2月13日、新しい観光拠点「長島物産館」がオープンしました。建物は島々をつなぐ大橋や、海のうねり、山並みなどをイメージして造られ、1日400人の集客を目指しています。

オープンに先立ち9日には新築落成式が執り行われ、地権者や名付け親らに感謝状、表彰状が贈られた後、指定管理者である株式会社長島物産館に施設の鍵が引き渡されました。

「黒之瀬戸だんだん市場」と愛称を付けられたこの物産館。鉄骨平屋建て、延べ床面積608平方メートルの施設内には、赤土パレイシヨ、サツマイモ、柑橘類などの農産物や、巻き寿司、揚げ物、弁当などの惣菜のほか、焼酎、民芸品などさまざまな特産品が販売されています。なかでも目を引くのが、長さ約5メートルの水槽です。アジやタイ、ヒラメ、アラカブのほか、アワビ、ナマコ、ヒオウギ貝、タコなど長島自慢の魚介類が泳いでいます。

オープンを前に川添町長は「新鮮な産物を販売し、観光などの情報も発信していきます。町の活性化に役立つと期待しています」と話していました。



長島物産館内に設けられた観光案内所に地図模型が設置されています。これは、町内で風力発電所を稼働している長島ウインドヒル株式会社から寄贈されたものです。

高さ約2メートル50センチ、幅約2メートルの地図模型は、観光地を写真で紹介しているほか、模型前部にある名所が書かれたボタンを押すと、地図上の電球が点灯して位置を知らせる仕組みになっています。

